

I 基本目標

つながりを大切に

誰もが **にこやか** **しあわせ**に **く**らせるまち **西区**

今年には西区制 80 周年を迎えます。区民の皆さまの地域への愛着を深め、更なる地域をつながり強化・にぎわいの創出につなげていけるよう、地域や学校、商店街、企業等の皆さまと連携し、西区全体で 80 周年記念の取組を展開していきます。

地域の皆さまがこれまで育んできたつながり、80 周年で生まれた新たなつながりを生かし、西区の総合的な計画である西区地域福祉保健計画（にこまちプラン）の第4期計画と地域包括ケアシステムの構築に向けた「西区アクションプラン」を一体的に推進していきます。

子育て支援をはじめ、あらゆる世代の皆さまへのサービス向上のため、各事業を進めます。さらに、能登半島地震を受け、地域防災力の向上による安全安心なまちづくり、GREEN×EXPO 2027 の開催や脱炭素のための環境に配慮したライフスタイルへの転換などの機運醸成に取り組みます。デジタル区役所のモデル区としての蓄積を活かし、業務の効率化を進め、効果的な情報発信や利便性の高い窓口サービスに努めます。



区制 80 周年をみんなでお祝い
(臨港パーク)

II 目標達成に向けた施策

1 地域のつながりづくり

2 いきいきと健やかに
暮らせるまちづくり

区制 80 周年を契機とし、西区の未来に向けた
つながり・にぎわいづくり

3 まちの回遊性向上と
にぎわいづくり

4 安全・安心なまちづくり

横浜市中期計画 2022～2025

III 目標達成に向けた組織運営 ～区民の皆さまに寄り添う区役所づくり～

西区のマスコットキャラクター
「にしまろちゃん」

1 お客様の立場に立った窓口サービスの提供

区民の皆さまを笑顔とあいさつで温かくお迎えます。傾聴を第一に、丁寧で分かりやすい説明を心がけ、正確で的確なサービスを提供するとともに、適切に業務を行います。また、区民の皆さまの目線に立ち、デジタル技術の活用による区民向けサービスの利便性向上に取り組みます。



2 『伝わる』情報発信

知りたいことは何か等、受け手の立場に立ち、どうすれば伝わるかを考えて情報発信します。また、「広報よこはま」や HP に加えて、SNS（X や LINE 等）での発信など、様々な媒体を積極的に活用します。

3 『チーム西区役所』の強化

人材育成や風通しのよい職場づくりに加えて、協働、共創、チームイノベーションを創出する職場環境の実現と働き方改革を進めるとともに、歳出見直しに向けて取り組みます。また、各課の連携を強め、『チーム西区役所』として総合力を発揮し、区民満足度の向上に努めます。

主な事業・取組については、次ページをご覧ください⇒

1 区民・企業・団体・区役所が一体となって区制80周年を盛り上げ、地域のつながりの強化・賑わい創出に取り組み、未来に繋げます

- ・西区制80周年記念事業実行委員会が実施する記念事業、地域や団体の皆さまと共に開催する記念連携事業などを通じて区民の皆さまの地域への愛着を深め、にぎわいにつなげていきます。また、子どもから大人、自治会・町内会や企業、学校など幅広く連携を呼びかけ、そこで生まれた新たなつながりを、90周年、100周年へとつなげていきます。



温故知新のみちガイドツアー

2 「にこまちプラン」を推進し、地域の皆さまとともに課題解決に取り組みます

- ・地域活動を区役所と関係機関が一体となって支援するなど、「にこまちプラン」を着実に推進するとともに、第4期計画の振り返りを行い、令和8年度から開始する第5期計画の骨子を作成します。
- ・地区別計画の取組発表等を中心とした「にこまちフォーラム」の開催により、活動の情報やノウハウを共有し、更なる活動の充実につなげます。
- ・小学校へのお出前講座などの「子ども向け啓発」を通じ、子どもたちやその親世代の地域参加を促し、新たな担い手の発掘・育成に取り組みます。



にこまちフォーラム

3 地域活動を支援し、協働によるまちづくりを進めます

- ・自治会・町内会の負担軽減に向けたデジタル化に関わる取組、デジタル技術を活用した改善の提案や実施後の効果検証を行い、多様な主体の連携による地域協働を進めます。

4 「学び」の機会や実践する場をつくとともに、地域の「つながり」の輪を広げる支援を行います

- ・昨年度作成した「西区今昔かるた」を使った体験会等の実施を通じて、歴史・文化など、あらゆる視点から西区の魅力を再発見する機会をつくり、地域について愛着を持つきっかけとします。

1 妊娠期から学齢期までの切れ目のない子育て支援を行います

- ・子育て家庭が地域で孤立することなく、安心して子どもを産み育てられるよう、「プレパパママクラス」や「よちよちパパママ育児教室」、「赤ちゃん教室」などを実施し、夫婦で取り組む子育てを学ぶ機会や仲間づくりの場につなげます。なお、ニーズの高い休日の「プレパパママクラス」は、定員を拡充します。
- ・幼稚園・保育園や地域子育て支援拠点などが連携し、育児講座を行うなど、安心して子育てができる地域づくりに取り組みます。



地域の親子に向けた育児支援の様子

2 高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう取り組みます

- ・オンラインツールを活用した効果的な広報により、地域包括ケアシステム等への理解を進めるほか、「ころばんよ体操」や介護予防リーフレット「お元気活動応援マップ」などを活用し、区民の健康づくりや介護予防に取り組みます。
- ・区民が気軽に脳の健康チェックができる機会づくりや、幅広い世代に向けた認知症サポーター養成講座を実施することで、認知症に対する理解を深め、認知症の早期対応の機運づくりと共生を進めます。

3 障害のある人も住みやすい環境づくりを進めます

- ・地域防災拠点訓練等を通じて、障害者に対する災害時の支援や配慮についての理解を進めます。また、イベントや広報媒体等を通じて、幅広い区民に障害への理解を深める取組を進めます。
- ・施設や病院から地域生活への移行や住宅の確保に向け、一人暮らしを体験できる生活体験事業を継続し、並行して居住支援関係機関に働きかけを行います。



障害者施設利用者の作品展示

4 健康づくり啓発や健康情報の発信に取り組みます

- ・生活習慣病の予防の取組のほか、新たに親子で参加できる歯みがき教室を行うなど、将来を担う子ども及び働き・子育て世代の健康づくりにも力を入れて取り組みます。

1 GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)に向けた機運を醸成します

・開催意義や目指す姿をわかりやすく地域に発信します。さらに脱炭素やSDGsなどの関連する取組と併せ、近隣区とも連携しながら、一体的で効果的な機運醸成を実施します。

2 地域資源を活用して、回遊性向上に取り組めます

・花と緑、史跡、温故知新のみちなど、既存の地域資源を活用するほか、市民目線で西区の新たな魅力を発掘、発見していただくフォトイベントを開催し、区内の回遊性向上に取り組めます。

3 商店街等と連携したイベントを実施し、地域経済の活性化を図ります

・西区の商店街・個店の魅力を発信する冊子を、西区制80周年記念事業実行委員会と連携して作成し、区民・来街者に配布することで、まちのにぎわいを創出します。また、冊子を活用したイベント(スタンプラリー)を開催し、商店街の振興と店舗への誘客促進を進めます。



西区商店街スタンプラリー

4 西区民まつりを通じて、地域の活性化を図ります

・区民による区民のための交流事業として、西区民まつりを開催し、顔の見える関係づくりや情報発信の機会を増やすことで、地域の交流や活動の活性化を図ります。

5 伝統文化に触れあう機会を創出し、地域交流を促進します

・「西区虫の音を聞く会」や「西区キャンドルアート」を実施し、区民に地域の伝統文化に触れる機会を提供します。虫の音を聞く会では彦根鉄砲隊に演武を披露いただき、80周年を盛り上げます。
・横浜能楽堂改修に伴う休館中においても、小学生を対象とした「能と狂言の出前講座」を実施します。

6 身近な場所で誰もがスポーツに親しめる機会をつくれます

・年齢、障害の有無等に関わらず楽しめるインクルーシブスポーツを含む体験の場の提供、ウォーキングイベント等を通じ、誰もがスポーツに親しめるよう働きかけます。また、80周年を記念し、「夏季巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を開催します。



インクルーシブスポーツ体験会の様子

7 まちの緑化を通じて地域のつながりづくりを進めます

・区民が身近に花や緑を感じられるよう、公園愛護会や区内の小中学校等と協働し、公園や学校の花壇への花苗植えを行います。また、藤の花の再生に向けた取組を発信し、地域のにぎわい形成を目指します。

8 区内の企業・団体と連携し、地域課題解決やSDGsの推進を図ります

・神奈川大学との連携推進協定のもと、地域課題解決に向け、連携強化を図ります。
・企業・団体と連携し、次世代の子どもたちが作成したSDGsに関する作品のパネル展を開催します。

1 地域・区本部の防災機能の強化とともに、自助・共助の取組を進めます

・能登半島地震を受け、自助・共助・公助の取組を一層推進します。地域防災拠点における防災訓練支援等を行うとともに、区本部において各種訓練を行います。また、帰宅困難者一時滞在施設と連携し、帰宅困難者の受け入れ訓練を実施します。
・災害時に要援護者の方々が安心して避難できるよう、自助・共助・公助の取組を推進するとともに、電源を要する医療機器を使用している方が災害時に充電できるように、地域防災拠点への発電機の配付を継続し、災害時の備えを進める支援をします。
・感震ブレーカーや初期消火器具の設置を推進するとともに、崖地に関する相談会を実施します。



一本松小学校地域防災拠点訓練の様子

2 地域の交通安全対策や防犯力の強化に向けた取組を推進します

・子どもたちの安全確保のため、関係機関と連携した通学路等における交通安全対策の実施や、交通安全教室を開催します。また、犯罪発生情報等の情報発信に加え、地域と連携した防犯パトロールを実施します。

3 体験講座や清掃活動等を通じて環境問題・脱炭素に取り組めます

・「ヨコハマ プラ5.3(ごみ)計画」の達成、脱炭素社会の実現に向け、引き続きごみ減量、食品ロス削減・ごみの分別や生ごみ水切りの更なる徹底などの発生抑制(リデュース)について、区民、事業者に働きかけていきます。
・きれいな街づくりを推進するため、地域の皆さまや学校・企業等と連携した清掃活動、ポイ捨て対策を実施します。



子ども向け出前講座(環境学習)

区民の皆さまに寄り添う区役所を目指して

総務課

チーム西区役所を支え、快適で親しみやすい区役所を目指します。能登半島地震の教訓を踏まえ、自助・共助の活動支援や各種訓練等により災害対応力の強化に取り組みます。また、選挙事務や統計調査を適正に進めます。

税務課

賦課業務を公正・適正に行うとともに市税収入の安定的な確保と税負担の公平性を保つため、適切に滞納整理を進めます。区民の皆さまに寄り添いながら、分かりやすく、丁寧に説明することを心掛けます。

こども家庭支援課

地域や関係機関の皆さまと連携して妊娠期から学齢期までの子育て家庭を支援します。新たな横浜市子育て応援サイト・アプリ(仮称)も活用しつつ、引き続き対面での相談等、一人ひとりきめ細やかな支援を大切にします。

戸籍課

皆さまの生活の根幹をなす戸籍簿・住民基本台帳等の適正な管理を徹底するとともに、親切・丁寧にわかりやすい窓口対応を行います。また、マイナンバーカードを活用した手続きを促進します。

西土木事務所

道路・下水道・公園の適切な維持管理と災害対応により、安全・安心な暮らしを守ります。また、公園の花苗植えなどボランティア活動支援や藤の花再生にも取り組み、潤いと安らぎを感じられるまちづくりを進めます。

区政推進課

分かりやすく「伝わる」情報発信を行い、皆さまの声を地域課題の解決につなげます。また、地域・企業・団体の皆さまと連携し、区制80周年の成果を未来へとつなぐ、魅力と活気あふれるまちづくりを進めます。

区会計室

区民の皆さまの信頼に応える、正確で迅速な会計経理事務を行います。また、窓口に来た方や電話でのお問い合わせに対し、わかりやすい説明を心掛け、親切で丁寧な対応をします。

福祉保健課

地域の皆さまや関係機関と連携し、4年目を迎える第4期「にこまちプラン」を推進するとともに、次期計画の策定に着手します。また、関係団体と協力し、区民の皆さまの主体的な健康づくりを推進します。

保険年金課

皆さまが安心して医療・介護等を受けられるよう、国保・介護等の保険や、国民年金について、適切かつ迅速に業務を進めます。また、安定した制度運営のため、保険料収納率の向上を図ります。

南浅間保育園

子どもの人権と最善の利益を守り、その成長を適切に援助できるよう、一人ひとりを大切に誰からも信頼される保育を実施します。保護者や地域の方たちと共に子どもの成長や発達を喜び合いながら、子育てを支援します。

地域振興課

自治会・町内会や商店街をはじめとした地域の皆さまに寄り添いながら、まちの魅力発信やにぎわいづくりを更に進めていきます。また、清潔できれいな街づくりや安心・安全なまちづくりに取り組みます。

高齢・障害支援課

高齢者も障害のある方も、自分らしい暮らしを続けられるよう、寄り添った支援やつながりづくりに取り組みます。また、認知症や障害などへの理解を深めるための啓発を進め、誰もが住みやすいまちづくりを目指します。

生活衛生課

食中毒予防・感染症対策・動物の適正飼育を推進する取組を通じ、地域の皆さまや西区を訪れる人々の食の安全や暮らしの衛生を確保します。特に、大規模な商業施設・宿泊施設に対する衛生指導を重点的に実施します。

生活支援課

生活の不安や困りごとがある方に寄り添い、ご相談をお聴きしながら皆さまの生活を支えていきます。また、子どもたちの将来の自立に向けて、生活・学習支援事業を行い、学習できる環境づくりを推進します。

「チーム西区役所」は資源循環局 西事務所や西消防署、中央図書館等とも連携し、地域の皆さまと一緒に課題解決に取り組みます！

